

# 事業報告

第9期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）

## 1 調理師を志す調理師試験受験生への支援事業

(1) 調理師教本頒布数 . . . . . 1 2 6 0 部

調理師試験問題集頒布数 . . . . . 5 7 0 部

調理師試験科目変更4年目であり、前年度に引き続き各方面への両書の広報に取り組んだ。また、2021年度の調理師試験に対応するべく、調理師教本並びに調理師試験問題集の記述内容の変更にかかる補遺版を作成するため、令和2年度は直近の各県調理師試験内容を研究した。

(2) 「通信教育」及び「模擬試験」

新たなカリキュラムの編成等について調査研究を行い、新年度の事業として通信教育（eラーニング）を開始した。

## 2 各種研修事業の実施

(1) 調理師健康教育事業：静岡県（2会場） . . . 修了者 107名

愛知県（5会場） . . . 修了者 210名

合計 317名

例年行われている熟練者講習・調理技術指導員講習・日本食育指導員制度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

## 3 調理師就業届出の周知徹底事業

広報用ポスター頒布 . . . . . 6 3 5 枚（6県合計）

## 4 広報活動事業

(1) インターネット等を活用し、各会員・賛助会員とその他各方面と情報交換を行った。

(2) webサイトにより各種関連情報を広く一般に提供した。

(3) 日調ホームページを活用し、随時最新の情報を、各都道府県調理師会を通じ各会員への情報提供を行った。

## 5 食育関連事業

食育推進事業として、「第11回 全国こどものための愛情弁当コンテス

ト」を実施し、広く「食育」を啓発するとともに、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会等の他団体と連携し、子供たちの基本的な生活習慣を育成する普及活動に協力した。

(実施内容 結果)

事業名： 第11回 全国こどものための愛情弁当コンテスト

目的： 食育事業の一環として育ち盛りの子供たちに食べさせてあげたい各都道府県の

地産品を使ったお弁当コンテストを開催し、お弁当を作る保護者などに対し、これを機会に各地の地産品やバランスのとれたお弁当作りに興味を持たせ、食を通じ親子の心のふれあいを図り愛情を深めるとともに食に対する国民の意識の啓発に寄与することを目的とする。

参加要領： 調理師免許を持ち、調理業務に就業する者を除く、国民が参加資格があり、子供向けのお弁当を原価 350 円以内で、毎日無理なく作れるもの・地産品を入れる・弁当箱は普段使っているものを使用・見て楽しく、食べて元気になれる弁当であること。参加者は各地の調理関係団体を通じて書類を提出し予選に参加し、選ばれた作品の中から本会が本選を行い優秀作品を決定し表彰する。

審査開催日程： 各都道府県予選 令和3年1月31日

本会本選 令和3年2月28日

全国予選応募作品数：	1,327作品
本選推薦作品数：	33作品
(公社)日本調理師会	最優秀賞：1作品
国民の健康と食の安全を考える会	最優秀賞：1作品
タニコー賞	：1作品
(公社)日本調理師会	優秀賞：4作品
(公社)日本調理師会	優良賞：26作品

## 6 健康増進啓発事業

### (1) 受動喫煙防止策

web サイト等を媒体として積極的に分煙活動を推進するとともに、より良い環境づくりを目指し他団体及び企業と連携し、分煙の徹底について啓発を行った。

### (2) 「国民の健康と食の安全を考える会」

会の会長交代に伴い、事業活動について説明を行うなど、活動の支援を行った。

## 7 調理師制度における資質と地位の向上への取り組み

・調理師制度の改善、調理師の資質の向上を図るとともに、国民の食の安全安心を確保するため、各都道府県に制度改革を求める意見書を国会に提出することを請願するべく検討した。とりわけ（公社）石川県調理師会が意見書の素案作成に取り組み、国等への県レベルでの要望を行った。

・大規模災害が発生した際に、食材等の供給及び避難所などで調理協力ができるようにと、（一社）和歌山県調理師会が和歌山県と「大規模災害時における食材等の供給及び避難所における調理協力に関する協定書」、（公社）石川県調理師会が石川県と、「大規模災害発生時における炊き出し支援に関する協定書」を、各調理師会が所在地県との協定を結んだ。

## 8 表彰事業の実施

(1) 会長表彰	: 令和2年 6月		44名
(2) 永年功労表彰等	: 令和2年 6月		20名
(3) 調理技術奨励賞	: 令和2年 5月	金賞 (長野県)	3名
		金賞 (岐阜県)	1名
		銀賞 (長野県)	3名
		銅賞 (長野県)	3名

## 9 表彰等推薦事業の実施

- |              |              |     |
|--------------|--------------|-----|
| (1) 叙勲・褒章    | : 令和2年       | 3名  |
| (2) 厚生労働大臣表彰 | : 令和2年11月30日 | 34名 |
- (3) 「現代の名工」等に対する具体的な推薦基準等について、専門委員会を中心に策定するよう取り組んだ。

## 10 組織の拡充強化の促進

定款の変更を視野に入れて、組織委員会で規約についての検討を重ねると共に、各都道府県調理師会等と協力し新たな会員の獲得を促進するべく試作検討した。

## 11 各都道府県調理師会等事業、会議等に対する支援事業の実施

各都道府県調理師会等の総会、コンクール、記念事業等に対し、祝電、会長賞等の授与等を行った。また、各地方の地区会議（（公社）日本調理師会理事・参事会議）に対し、要請により参加して意見交換、指導等の支援を行うとともに、全国の調理師試験合格者の利便を図るため、各都道府県調理

師会等における調理師試験準備講習会の支援活動を行った。

12 協力団体等に対する支援事業の実施

本会の事業推進に協力する諸団体等の総会、コンクール、記念事業等に対する協賛、協力、後援、祝電、会長賞等の授与等による支援を行った。

13 賛助会員の入会促進

事業推進及び組織拡充強化の一環として、賛助会員の入会促進に努めた結果、賛同していただける企業が1社入会した。

14 会員の福利厚生事業

会員の福利厚生を図るため、賛助会員であるPCR検査業社で、検査の窓口について道を開いた。

15 会議等の開催

(1) 通常総会 2020年 9月24日 (木) リゾーピア熱海

(2) 理事会

第一回	2020年	7月10日 (金)	つま正ホール
第二回	2020年	9月 7日 (月)	リゾーピア熱海
第三回	2020年	9月24日 (木)	リゾーピア熱海
第四回	2020年	11月 9日 (月)	横浜新都市ビル会議室
第五回	2021年	3月23日 (火)	横浜新都市ビル会議室

(3) 正副会長会議

	2020年	9月 7日 (月)	リゾーピア熱海
	2020年	10月15日 (木)	スカイメーナ会議室
	2021年	3月 8日 (月)	ゆ庵 (長野県)

(4) 委員会

	2020年	12月10日 (木)	神奈川地区センター
	2021年	2月 9日 (火)	横浜新都市ビル会議室
	2021年	3月 5日 (金)	つま正ホール